

データコネクト

安定したデータ通信が利用できます!

1データ通信メディアストリームあたり
最大1Mbps^{*1}の帯域確保^{*2}型データ通信

データコネクト
対応機器同士で
利用可能

データ通信

DATACONNECT

※1.最大5本のメディアストリーム^{*}が利用できます。
※2.ある一定量の帯域を常に確保して通信を行うことを「帯域確保」といいます。
*メディア(音声・映像・データ)の情報を送信側から受信側へ伝達するためのデータの流れを「メディアストリーム」といいます。

通信料金

利用帯域 ~64Kbps	利用帯域 ~512Kbps	利用帯域 ~1Mbps	利用帯域 ~2.6Mbps	利用帯域 2.6Mbpsを超える
1円/30秒	1.5円/30秒	2円/30秒	15円/3分	100円/3分
(税込 1.05円/30秒)	(税込 1.575円/30秒)	(税込 2.1円/30秒)	(税込 15.75円/3分)	(税込 105円/3分)

- 各サービスを複数の組み合わせでご利用いただく場合、各サービスの機能、およびその他のサービスの一部の機能が制約される場合があります。また、他のサービスと組み合わせでご利用いただけない場合があります。
- データコネクトのご利用にあたっては、契約者および相手方が、フレッツ 光ネクストのひかり電話をご契約のうえ、本サービスに対応した通信機器等をご利用いただく必要があります。
- データコネクトの通信料はひかり電話の音声通話料と異なります。
- 2010年5月以前にフレッツ 光ネクストでひかり電話をご契約で、テレビ電話もしくは高音質電話のお申し込みのないお客さまは、本サービスの申し込みが必要です。
- データの送受信を行っている場合のみではなく、帯域を確保している間について課金されます。
- データコネクトのみをご利用の場合、その通信はテレホンカードによる支払充当は対象外となります。

データコネクトとは

- お使いの電話番号を利用して、接続先を指定し、1データ通信メディアストリームあたり最大1Mbps^{*1}で帯域確保^{*2}型のデータ通信が利用可能なサービスです。
- データコネクト対応端末を利用し、フレッツ 光ネクストでご契約のひかり電話、ひかり電話オフィスA、ひかり電話オフィスA(エース)契約者とデータ通信が可能です。

※1.最大5本のメディアストリームが利用できます。
※2.ある一定量の帯域を常に確保して通信を行うことを「帯域確保」といいます。
★データコネクトのご利用にあたっては、契約者および相手方が、フレッツ 光ネクストのひかり電話サービスをご契約のうえ、各サービスに対応した通信機器等をご利用いただく必要があります。

ご利用上の注意事項

- 本サービスはお申し込み不要の基本機能として提供するサービスです^{*}。
※2010年5月以前にフレッツ 光ネクストでひかり電話をご契約で、テレビ電話もしくは高音質電話のお申し込みのないお客さまは、ご利用にあたり、これらのサービスのお申し込みが必要です。
- データコネクト対応端末が必要です。ひかり電話対応機器についても、本サービスに対応した機器を利用する必要があります。
※データコネクト対応端末の接続にあたり、ひかり電話対応機器の設定変更が必要な場合があります。
- 利用料金は利用帯域^{*}に応じて課金されます。
※利用帯域とは、メディアストリームの帯域を指します。本サービスでは、データ通信メディアストリームを確立し、網が帯域を確保している間について課金が行われます。必ずしもデータの送受信を行っている場合のみではないことにご注意ください。
- 同一のチャンネル内で複数のメディアストリームを利用した場合には、それらを合算した帯域に応じて課金されます。

利用帯域	料金	課金単位
~64Kbps	1円(税込1.05円)	30秒
~512Kbps	1.5円(税込1.575円)	30秒
~1Mbps	2円(税込2.1円)	30秒
~2.6Mbps	15円(税込15.75円)	3分
2.6Mbpsを超える	100円(税込105円)	3分

★同一のチャンネル内に複数のデータ通信メディアストリームを確立すると、合計利用帯域が1Mbpsを超える場合があります。

上記は同一チャンネルにおいて、データ通信メディアストリームのみが利用された場合の料金です。

【1XY番号への発信】

104、110、119等の1XY系には、接続できません。

★データ通信メディアストリームでの発信で接続できなかった場合、音声で再発信するような端末については、接続できる場合があります。

■キャッチホン	<ul style="list-style-type: none"> ・データコネク特での接続ではご利用できません。
■ボイスワープ	<ul style="list-style-type: none"> ・データコネク特が転送可能な条件は以下の通りです。 ①発信者が、ひかり電話(フレッツ 光ネクスト)、ひかり電話オフィスタイプ(フレッツ 光ネクスト)、もしくはひかり電話オフィスA(エース)でデータコネク特を発信した場合であること。 ②転送先が、データコネク特の接続が可能であること。 (転送先が端末条件等によりデータコネク特の接続不可の場合は、転送できず、エラーとなります。) ③転送条件が、無条件転送もしくは話中時転送であること。 (無応答時転送の場合は、データコネク特の転送可否は、転送元端末に依存します。)
■ナンバーディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> ・標準音質の音声電話と同様に、着信時に表示します。
■ナンバーリクエスト	<ul style="list-style-type: none"> ・標準音質の音声電話と同様に、接続を拒否します。ただし、データコネク特の非通知発信の場合、ガイダンスは聞くことができません。 ・ナンバーリクエストの設定操作については、データコネク特端末ではなく、電話端末から行う必要があります。
■迷惑電話おことわりサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・「迷惑電話リスト」への登録は、標準音質の音声電話と同様に、迷惑電話を受けた直後に登録動作を行うことにより、同じ電話番号からの着信を拒否します。ただし、データコネク特の場合、着信拒否ガイダンスは聞くことができません。
■複数チャンネル	<ul style="list-style-type: none"> ・契約チャンネル数に応じてデータコネク特を利用可能です。 ★利用する帯域によっては、契約チャンネル数分でデータコネク特を利用できない場合があります。
■追加番号	<ul style="list-style-type: none"> ・標準音質の音声通話と同様に、複数の電話番号(契約者電話番号+追加番号)で利用できます。
■着信お知らせメール	<ul style="list-style-type: none"> ・標準音質の音声通話と同様に、着信情報を指定のメールアドレスに送信します。
■FAXお知らせメール	<ul style="list-style-type: none"> ・データコネク特での接続ではご利用できません。また、その際に、お知らせメールの送信やひかり電話設定サイト上のエラー表示も行われません。
■フリーアクセス・ひかりワイド	<ul style="list-style-type: none"> ・データコネク特での接続はできません。
■特定番号通知サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・標準音質の音声通話と同様に、通信相手に対して、ご契約のフリーアクセス・ひかりワイド番号(「0800」「0120」で始まる番号)を通知します。